

代数系 I テスト問題
2005.07.25. 実施(吉原)

□1 環 R は可換で単位元 1 を持つとする。 I は R のイデアルとして、以下の問いに答えよ。

(1) $R = I$ である必要十分条件は I が単元を含むことである、を証明せよ。

(2) $a, b \in R$ に対して、 $a \sim b$ を $a - b \in I$ として定義すると、 \sim は同値関係をみたすことを証明せよ。

(3) $a \sim a', b \sim b'$ のとき、 $a + b \sim a' + b'$ 、 $ab \sim a'b'$ を証明せよ。

□2 整数環 \mathbb{Z} に関して次の問いに答えよ。

(1) 整数 m と n が互いに素なとき、 $mx + ny = 1$ をみたす整数 x, y が存在することをイデアル論の立場から証明せよ。

(2) イデアル $(21, 110)$ 、 $(21) \cap (110)$ の生成元を求めよ。

(3) イデアル $I = (110)$ を含むイデアルをすべて求めよ。

(4) 0 でない素イデアル P は極大イデアルであることを証明せよ (\mathbb{Z} は PID であることを用いてもよい)。

以下剰余環 $R = \mathbb{Z}/(21)$ に関して次の問いに答えよ。

(5) $R = \mathbb{Z}/(21)$ の零因子と単元をすべて求めよ。

(6) R の元 $\bar{2}$ に対して $\bar{2}^n$ が R の単位元になるような、最小の n を求めよ。

□3 環 $R = \mathbb{Z}[\sqrt{-5}]$ について以下の問いに答えよ。

(1) R の単元を求めよ。

(2) R において 2 と $1 + \sqrt{-5}$ は既約元であることを証明せよ。

(3) 6 を R において既約元に分解せよ。

(4) R において 2 と $1 + \sqrt{-5}$ は素元でないことを証明せよ。

(5) 環として R と \mathbb{Z} の違いは何か？